

橋本市未来プロジェクト 提案と質疑（要約）

城山小学校

1) 紙について

【提案】

- ・和歌山県のリサイクル率が低い。
- ・紙の杜のようなリサイクル回収場所は遠い。
- ➡『家の近くの紙の収集日を月1回から2回に増やし、リサイクル率を上げることで、地球温暖化を防ぐ。』

【質問や回答】

- ・学校で紙のリサイクルをしていますか。
→インターネットで調べて新聞紙で窓を拭いてみた。
- ・家で紙のリサイクルをしていますか。
→収集日があるのを知っているぐらい。
- ・まずは自分たちができることをすることで、その中で感じたことから変えていくのもいいのかなと思います。
- ・民間事業者が紙のリサイクルに回っている地域もあります。
- ・市役所では、電子を活用して使う紙を減らすことに取り組んでいます。また市民の方、一人一人と協力してもらってゴミの減量に取り組んでおり、ゴミの収集日を減らすことで節約したお金で、子どもの医療費の無償化を実現しています。

2) 空気について

【提案】

- ・地球温暖化により、台風被害増や夏の異常な暑さが発生している。
- ・枯れても二酸化炭素を出さない。二酸化炭素の吸収を4～6倍吸収する。サンパチェンスという植物がある。
- ➡『温暖化対策としてサンパチェンスを公共施設に植えてほしい。』
『サンパフェス（苗の販売やスタンプラリー等）を開催することで広めてほしい。』

【質問や回答】

- ・きれいな花を植えるだけでなく、広めていくという提案でよかった。
- ・植えて管理してくれる人がいるので、協力してくれる地域の人も大事です。
- ・城山小学校で花を植えませんか。城山小学校で育てて、他の学校にも広めてほしい。
→ 城山小学校で育ててみたい。
- ・市で用意するので、ぜひ城山小学校で育ててください。

3) 食品ロスについて

【提案】

- ・地球温暖化の原因の一つにフードロスがある。日本では1年に約612万トンが捨てられている。
 - ・保護者にアンケートを実施して、食べ残しや過剰除去で作る24種類のアレンジレシピ本を作成しました。
 - ・こども食堂は安く、幅広い年代の人が来て、楽しく食事ができる。
- ➡『フードロスをなくすためにアレンジレシピのこども食堂を城山につくってほしい。』

【質問や回答】

- ・アレンジレシピの本を作るという行動をして、次に知ってもらおう。知ってもらえたら、新たなアレンジレシピを教えてくれるかもしれない。そうしていくと、アレンジレシピが増えて、またフードロスのことを考えてくれる人が増えるかもしれない。
- ・みなさんが毎日できるフードロス対策分かりますか。
 - 給食を残さず食べるように頑張ります。
- ・市もおいしい給食の提供に努めるので、残さず食べられるようになってくれると嬉しく思います。
- ・市でもフードロスの問題に、イベントをする等、取り組んでいますので、ぜひ参加してください。
- ・食べ残し等で作るのは衛生的な面から難しいので、まずは家庭で工夫して取り組んでほしいと思います。
- ・アレンジレシピを作って、各家庭で見てもらおうことができないか、消費生活センターに聞いてみたいと思います。
- ・こども食堂は市内に10ヶ所あり、市民の方がボランティアでしてくれています。また保健福祉センターでは、市民の方の食材の寄付をいただき、こども食堂に配布する取り組みをしています。こども食堂をやってくれる方がいれば、市として支援していきます。

4) 資源について

【提案】

- ・レジ袋は海洋プラスチックゴミや地球温暖化に影響を及ぼしています。1年間に約5億枚、約10万トン使われています。
 - ・エコバックは使い捨てせず、レジ袋を買うより節約もできます。またエコバックのデザインで橋本市を宣伝することもできます。
- ➡『橋本市オリジナルエコバックをつくってほしい。』

【質問や回答】

- ・市ではエコバックを作っていて、希望の方に配っている。エコバックを持っていても使ってくれないといけないので、市民の方がエコバックで買い物することを習慣となるように考えないといけない。オリジナルエコバックのデザインについては生活環境課のほうで検討したいと思います。ただし、たくさんイラストを入れるとコストが上がるので、検討の課題もあります。

5) ゴミについて

【提案】

- ・いつも地域の方がゴミ拾いをしてくれているのに、校区清掃でたくさんのゴミを見つけて拾いました。
- ・ジョギングとゴミ拾いを一緒に行うプロギングというものがあります。

➡『プロギング大会を開催してほしい。』

(内容) 近くの公民館から県立橋本体育館までプロギング。歩いての参加も可能。資源について提案したエコバックの配布も行う。
不要なものの服や食器を持ち寄りバザーも開催する。

【質問や回答】

- ・似たような取組でスポーツゴミ拾いがあり、他の学校では地域の人と小学生で行い、たくさんのゴミを拾いました。地域の方に参加してもらうために、小学生がチラシを作って配布しました。同じことを考えてくれていますが、市全体で開催するとなると難しいかなと思います。まずは城山小学校区内でやってみることもいいかなと思います。
- ・衛生自治会で城山小学校周辺の地域で提案のあったような取組ができないかと話をしてみたいと思います。
- ・バザーについては、陶器市ということを実施していますので、参加してみてください。

6) 水について

【提案】

- ・世界では22億人が水を使用できずにいます。水の供給には、大量の時間と電力が必要なためです。
- ・雨水をため、打ち水や水やりをすることで、節水と節約ができ、環境にも優しい。雨水の保管、天候に左右されるという課題もあります。

➡『雨水ためため計画で市役所や学校に雨水をためるタンクを設置してほしい。』

【質問や回答】

- ・バケツに雨水をためて水やりをした感想を教えてください。
→ 水道水じゃなくて雨水だと無料なのでいいと思いました。
- ・一か月でどのぐらいの水道をどのぐらいの量を使っているのかを知ることで節水意識を持ってほしいです。
- ・雨水は衛生的な問題があるのかなと思います。最近あった地震でも断水が問題になっていて、給水車で補給したりしていますが、今後避難所等で雨水の利用など考えていく必要があると思います。
- ・公共施設にタンクを設置することは難しいですが、各家庭でもできること、例えばお風呂の水の活用など、身近なところから取り組んでくれたらと思います。

7) 電気について

【提案】

- ・学校で120人にアンケートを実施し、電気の使用時間を調べた結果、節電の必要性を感じました。
 - ・火力発電が発電の約80%を占めており、電気を使うと二酸化炭素が出て、地球温暖化につながります。
 - ・太陽光発電をすると、電気代を節約でき、環境に優しく、停電時にも発電できるメリットがあります。一方で、初期費用が高いこと、メンテナンス費用がかかること、発電量が安定しないことといったデメリットがあります。
- ➡『二酸化炭素を排出しない太陽光パネルを小学校の屋上に設置してほしい。』

【質問や回答】

- ・発電のうち、火力発電が約80%、太陽光などの新エネルギーが3%となっていますが、なぜ新エネルギーは少ないか調べましたか。新エネルギーはいいことと分かっているのに少ない。不思議に思いませんか。太陽光をすすめるにあたって、そのあたりを調べてくれると、よりよかったと思います。
- ・学校や家庭できる節電についても調べてみたらいいと思います。関心を持ってくれたらと思います。
- ・橋本市でも太陽光発電設置申請がたくさん来ます。申請が来たら、地元の方と話し合ってくださいと伝えています。
- ・設置後20年で撤去しないといけないという課題もあります。
- ・公共施設への設置ですが、建物自体が古いのは多く、屋上防水のやり替えなどの長寿命化をしているので、すぐに太陽光パネルを設置するのは難しいです。太陽光パネルを設置できる施設があれば検討していきたいと思います。